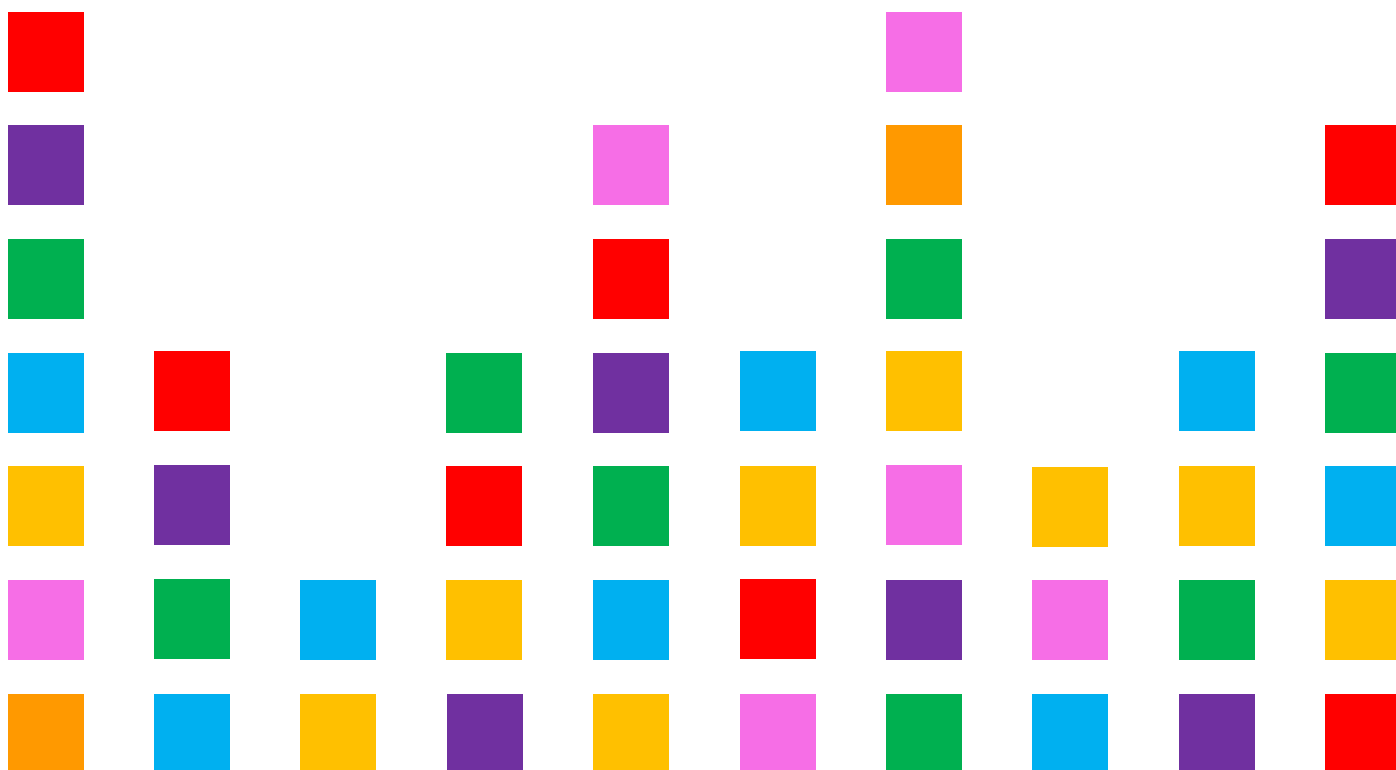




核酸採取・保存キットシリーズ

Oragene® & OMNIgene®

唾液からのヒトDNA採取・保存キット

Oragene® ・ Discover

唾液からのヒト・細菌核酸採取・保存キット

OMNIgene® ・ SALIVA

口腔内フローラDNA・RNA採取・保存キット

OMNIgene® ・ ORAL

膣内フローラDNA・RNA採取・保存キット

OMNIgene® ・ VAGINAL

皮膚マイクロバイオームDNA採取・保存キット

OMNIgene® ・ SKIN

腸内フローラDNA採取・保存キット

OMNIgene® ・ GUT

動物用 DNA採取キット

PERFORMAgene™

動物用 腸内フローラ DNA採取キット

PERFORMAbiome™ ・ GUT

Oragene® & OMNIgene® サンプル提供中！

これからOragene®やOMNIgene®をご検討されるお客様に無償サンプルの提供を行っております。
ご要望のお客様は弊社営業もしくは販売代理店までお問い合わせください。
弊社WEBページの各製品紹介記事にサンプル申し込みフォームをご用意しております。

※本サービスは予告なく終了する場合がございますので、あらかじめご了承ください。



和光 核酸採取・保存

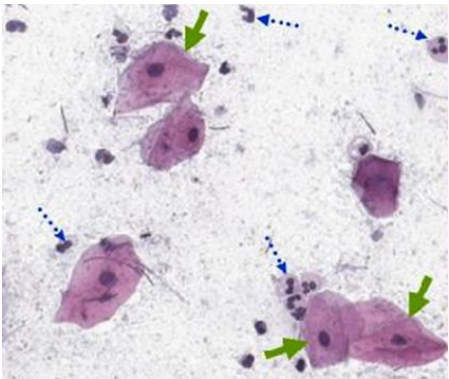
検索

Oragene®について

生体の構成をつかさどるDNAやRNAは、我々の生命を維持、継承していく中で重要な役割を担っています。これらDNAやRNAを調べることで、我々自身の体質や病気のかかりやすさなどの遺伝的傾向が分かることが知れており、DNA、RNAを解析することは現在のライフサイエンス研究においては欠くことのできないプロセスの一つとなっています。

従来、DNA・RNAの採取は血液や毛髪由来の細胞から採取する為、一部痛みを伴う侵襲的な方法が一般的でしたが、Oragene®を使用することで、信頼性が高く、非侵襲的に、かつ安定的に高品質のDNA、RNAを唾液由来の細胞から採取保存することができるようになりました。

このようにOragene®を使うことで誰でも簡単にDNA、RNAを採取保存することができるようになり、学術研究やバイオバンクはもちろん、その使いやすさから個人消費者向けの遺伝子判定サービスにもご利用頂いております。



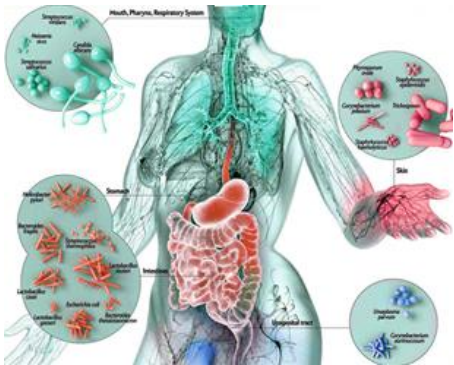
DNA源となる唾液中の白血球細胞

OMNIgene®について

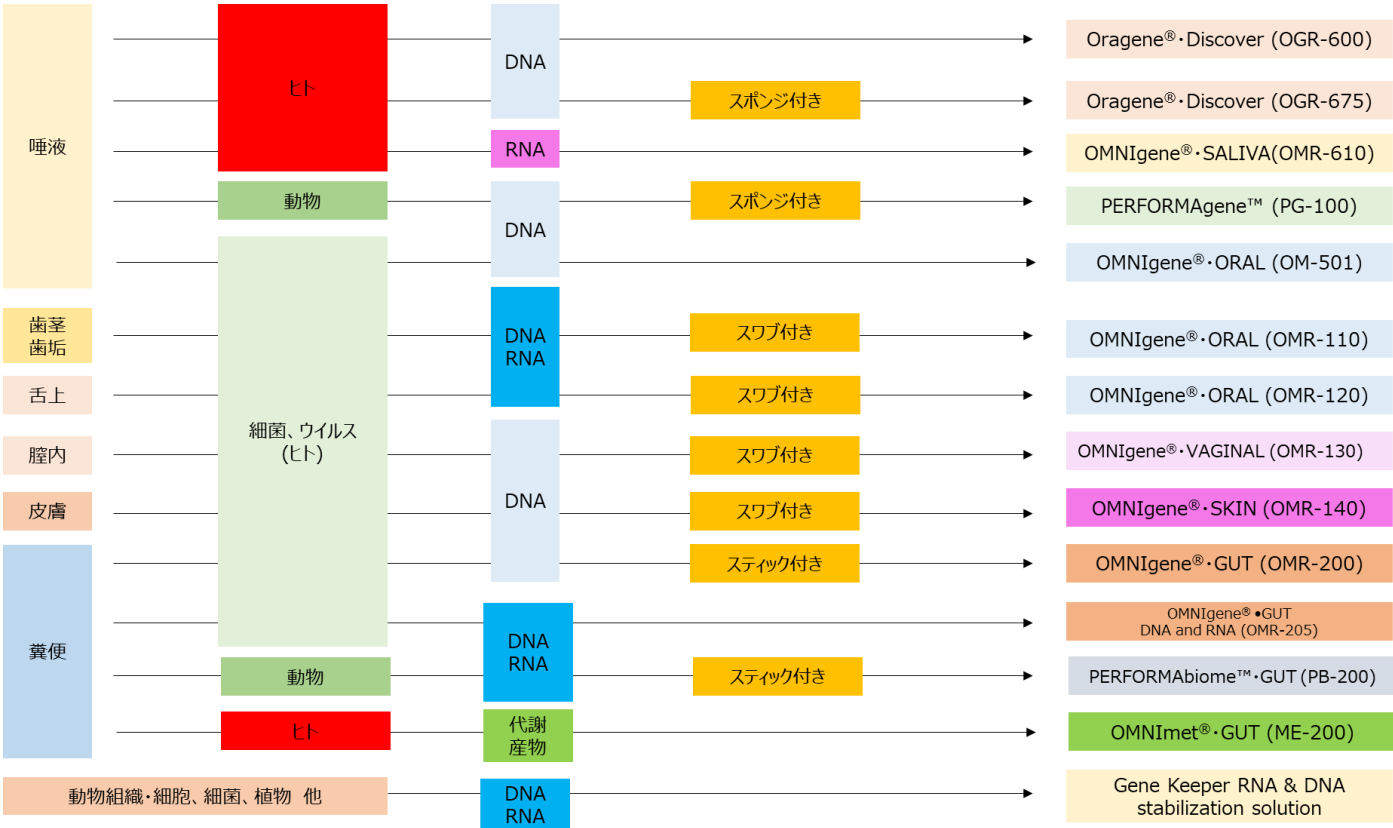
体内や体表面には様々な細菌群が常在しており、これらは常在細菌叢と呼ばれています。近年になり、これらの細菌叢が宿主であるヒトの生理や病理に影響を与えることが分かってきました。腸内に存在する菌叢を腸内細菌叢(腸内フローラ)と呼び、消化器疾患、免疫、アレルギーや代謝リック症候群といった疾患の要因となることも明らかにされつつあります。

細菌叢は唾液や糞便に含まれており、これらの検体を集めることで細菌叢研究を行うことが可能です。しかしながら、多種多様な細菌群は温度や時間経過により変化しやすく、細菌叢由来のDNA、RNAを解析するまでは、それらを安定的に保存する必要があります。

これまでは検体を凍結して輸送、保存していましたが、OMNIgene®は室温でも細菌叢を安定的に保存する溶液が含まれており、採取した時点の細菌叢状態を維持することができます。OMNIgene®を使用することでより簡便に、より精度の高い検体採取、保存ができるようになります。



選択チャート



唾液からのヒトDNA採取・保存キット

Oragene®・Discover



キャップに
保存溶液が
入っています！



チューブタイプ OGR-600

コンパクトな容器で、輸送、持ち運びに便利！
ハイスループットプロセスに対応。スムーズにDNA解析が行えます。
唾液採取量は2mLです。
※精製溶液は別売りです。

スポンジ付キット OGR-675

お子様やお年寄りなど、唾液の採取が困難な方のために。
唾液採取量は、0.75mLです。

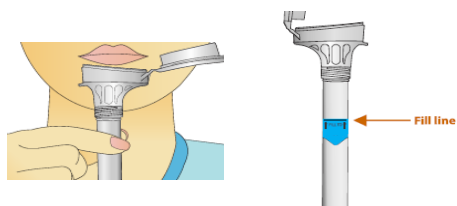
こんな人にお勧め

- 非侵襲的に検体を採取したい方
- 検体を安全に採取し、かつ血液とほぼ同等のDNA精度と採取量を求めている方
- 遠方の検体採取を必要とする方
- 検体の保存を室温で行いたい方

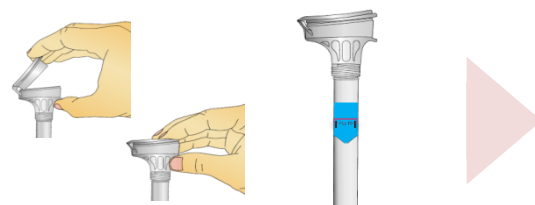
特長

- 唾液から精度の高いDNAの採取が可能。
[分子量 > 23kb、細菌由来のDNA混合割合：11.8%(中央値)]
- 十分なDNA採取量。
[唾液2mLから110µg（中央値）を採取] *DNA採取量には個人差があります。
- 室温で数年間保存可能。
- 検体採取もDNA精製も簡単。
- 検体輸送に便利。
- 次世代シーケンサーなど、様々なダウンストリームアプリケーションに対応。

検体採取方法



“Fill line”の位置まで唾液を入れます(2mL)



白いキャップを閉めると、保存溶液と唾液が混ざります。



ロートをチューブから外します。



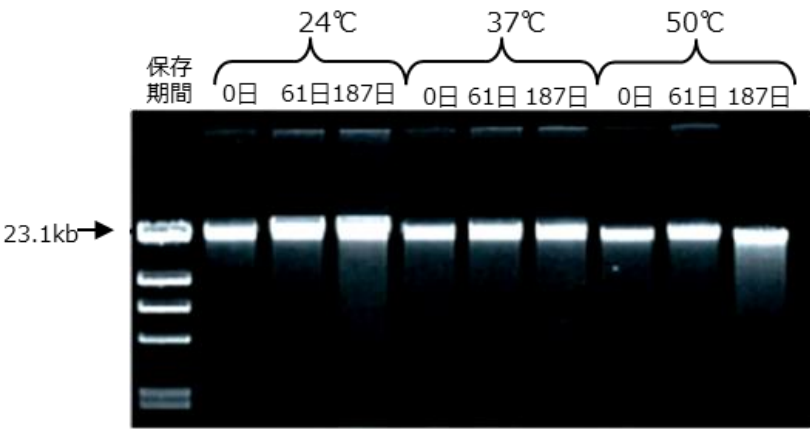
付属のキャップを閉め、保存溶液と唾液をよく混ぜます。
そのまま室温で保存することができます。



DNAの精製（別売り、又は市販の精製溶液をご用意下さい。）



唾液採取してから長期間室温保存後にDNA抽出を行っても
DNAの状態にはほとんど影響が見られません。



Oragene®にて唾液を採取し、24℃、37℃、50℃
の温度下でそれぞれ0日、61日、187日間保存し
た後のDNA抽出の結果。

DNA採取方法の比較

※DNA収量には個人差があります。

	口腔内			血液
採取方法	Oragene®・DISCOVER	スワブ	マウスウォッシュ	血液採取
侵襲/非侵襲性	非侵襲	侵襲	侵襲	侵襲
室温での安定期間	数年	数日	数週間	数日
細菌由来のDNA混入割合 （中央値）	11.8%程度	90%以上	60%以上	1%未満
DNA収量（中央値）	110µg/2ml唾液	2µg/スワブ	35µg/10ml	30µg/1ml血液
抽出DNAの分子量	> 23kb	> 23kb	< 23kb	> 23kb
室温での輸送	可	可	可	不可
キットのオーダーメイド対応	可	不可	不可	不可

コードNo.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格(円)
637-47871	OGR-600	Oragene®・Discover	25回用	92,500
633-47873			200回用	660,000
634-47881	OGR-675	Oragene®・Discover（スポンジ付）	25回用	92,500
630-47883			200回用	660,000
630-47883	PT-L2P-5	Oragene® 精製溶液	5mL	26,000

唾液からのヒト/細菌/ウイルス DNA・RNA採取・保存キット

OMNIgene®・SALIVA



チューブタイプ OMR-610

コンパクトな容器で、輸送、持ち運びに便利！
ハイスループットプロセスに対応。スムーズに解析が行えます。

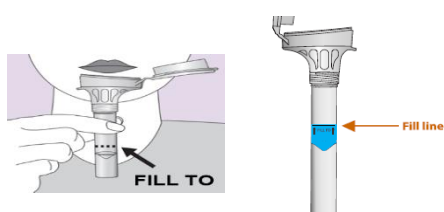
こんな人にお勧め

- 非侵襲での高品質なDNA/RNAの研究をしたい方
- ヒトRNA/DNAの網羅的なスクリーニングを行いたい方
- 疾病の発現サイン研究を行う方
- 口腔内の微生物のDNA/RNAの解析を行いたい方

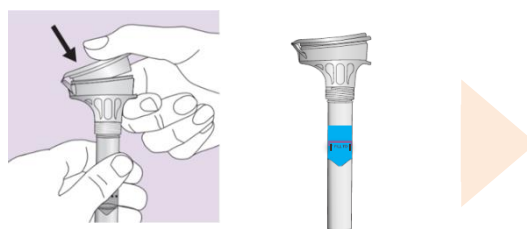
特長

- 唾液1mLより高品質DNA/RNAが採取可能。
- 最大3週間室温で精製前のDNA/RNA保存が可能。
- キット化されているので検体の自己採取・輸送が容易。遠方の検体採取にもお勧め。
- 検体提供者の協力も得られやすくなり、コスト削減に貢献。

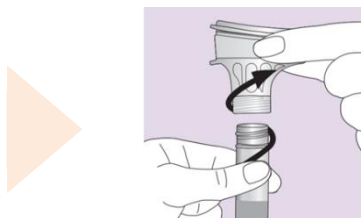
検体採取方法



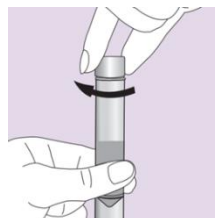
“Fill line”の位置まで唾液を入れます(1mL)



容器のフタを閉めるとサンプルと溶液が混合します。



ロートをチューブから外します。



付属のキャップで閉め、保存溶液と唾液をよく混ぜます。
そのまま室温で保存することができます。

コードNo.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格(円)
634-57053	OMR-610	OMNIgene®・SALIVA	25回用	100,000
638-57051			200回用	710,000

PERFORMAgene™



スポンジ付キット PG-100

動物からDNAを安全・簡単に採取できるキットです。
付属のスポンジで、動物の口腔内、鼻腔内、腔内からDNAを非侵襲的に採取できます。

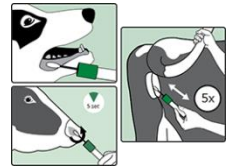
特長

- 痛みを伴わない非侵襲的なDNA採取方法。
- DNAを高品質・高収量で採取できるので、単一サンプルから様々な解析が可能。
- 採取したDNAは室温での輸送および1年間の保存が可能。
- 様々なPCRアッセイに対応。各社プラットフォームにて検証済み。（Illumina社、Affymetrics社、Fluidigm社）。

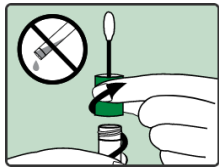
DNA採取方法の比較

	口腔内細胞 （綿棒）	血液 （採血）	PERFORMAgene （PG-100）
非侵襲性	△	X	◎
平均DNA採取量	1-3μg/3swab	3μg/100μL	24.2μg
分子量	<23kb	> 23kb	> 23kb
室温での安定性	数日	数週間	1年間
採取・保存に特別な技術を要する	必要なし	技術を要する	必要なし
自動化への対応	X	○	○

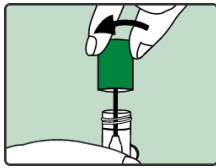
検体採取方法



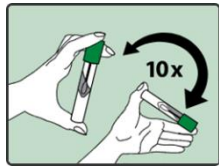
口腔内または鼻腔内、
腔内から、検体を採取します。



チューブを垂直に持って、
キャップを取り外します。



スポンジがチューブ内保存
液に浸る形でキャップを閉め
ます。



チューブ内の保存液とよく混
ぜ合わせます。

コードNo.

メーカーコード

製品名

容量

希望納入価格(円)

633-46991

PG-100

PERFORMAgene™

25回用

52,500

OMNigene® · ORAL



OM-501 (唾液, 口腔内マイクロバイーム DNA用)

唾液中の口腔内マイクロバイーム由来DNAを採取し、室温で1年間保存が可能です。唾液採取量は約1mLです。



OMR-110 (歯茎、歯垢、口腔内フローラ DNA・RNA用)

歯茎、歯垢からの口腔内マイクロバイーム由来DNA・RNAを採取し、室温で4週間保存が可能です。



OMR-120 (舌上、口腔内フローラ DNA・RNA用)

舌上からの口腔内マイクロバイーム由来DNA・RNAを採取し、室温で4週間保存が可能です。

こんな人にお勧め

- 検体を非侵襲的に採取したい方
- 病院や研究所外で検体を広範囲で集めたい方
- 簡単な採取方法を必要としている方
- メタゲノム研究のために検体を集めたい方

特長

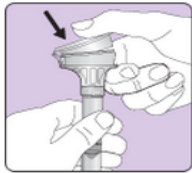
- 口腔内から細菌、ウイルスのDNA、RNAを採取。
- 室温で保存可能。
- 唾液採取後の細菌、ウイルスの増殖を防ぐスナップショット効果により、プロファイリング解析にも利用可能。

検体採取方法

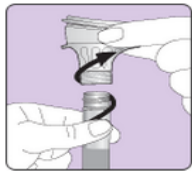
唾液用 (OM-501)



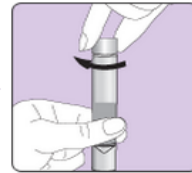
“Fill line”の位置まで唾液を入れます。



白いキャップを閉めると、保存溶液と唾液が混ざります。



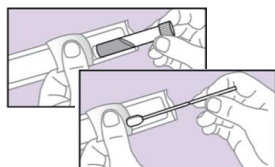
ロートをチューブから外します。



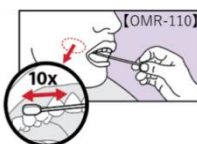
付属のキャップで閉め、保存溶液と唾液をよく混ぜます。そのまま室温で保存することができます。



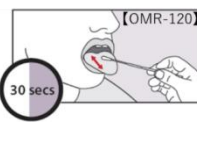
歯茎、歯垢 / 舌上用 (OM-110, OM-120)



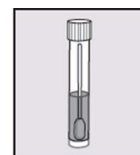
スワブと採取用チューブを取り出します。



【OMR-110】左右の歯肉線に沿ってスワブを10回歯茎に擦りながら検体を採取します。



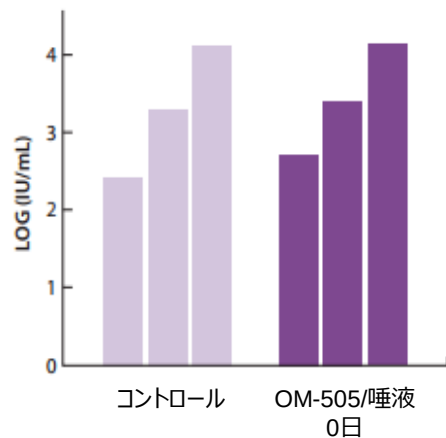
【OMR-120】最低30秒間、スワブを舌に擦ります。



採取用チューブにスワブを入れ、スワブの持ち手部分を切り離します。

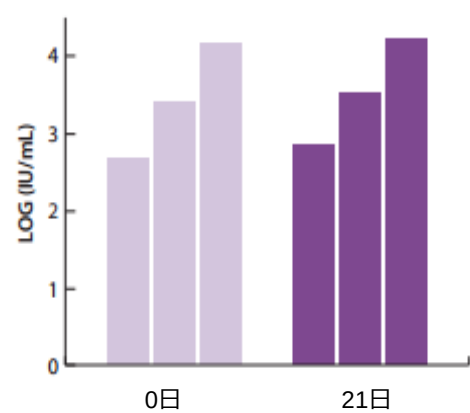
比較データ

① OMNIgene®・ORAL溶液の解析への影響



それぞれ異なる量のHIV RNAを含む唾液サンプル（コントロール）をOMNIgene®・ORALで唾液を採取、精製したときのRNA量を比較。コントロールとほとんど差がなくRNAの採取が可能。

② OMNIgene®・ORALによる室温保存効果



それぞれ異なる量のHIV RNAを含む唾液サンプルをOMNIgene®・ORALで採取後室温で保存し、0日（採取直後）と21日後に精製したときのRNA量。サンプルは常温で、21日間(3週間)安定していた。

使用例

	OM-501
ウイルス(DNA)	HPV、HHV-8
ウイルス(RNA)	-
微生物DNA	<i>P.falciparum</i>
微生物RNA	-
サンプル保存期間	1年間
アプリケーション	PCR-PFLRなど

HPV : Human papilloma virus
HHV : Human herpes virus
EBV : Epstein-Barr virus(HHV-4)
CMV : Cytomegalo virus(HHV-5)
HCV : Hepatitis C virus
HOMIM : Human Oral Microbe Identification Microarray

コードNo.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格(円)
638-35853	OM-501-25	OMNIgene®・ORAL (唾液, DNA用)	25回用	92,500
632-35851	OM-501-200		200回用	660,000
639-44433	OMR-110	OMNIgene®・ORAL (歯茎、歯垢, DNA・RNA用)	25回用	57,500
633-44431			200回用	400,000
636-44443	OMR-120	OMNIgene®・ORAL (舌, DNA・RNA用)	25回用	57,500
630-44441			200回用	400,000

唾液からのマイクロバイームDNAの抽出キットはコチラ
抽出キット：ISOSPIN Fecal DNA



OMNIgene®・VAGINAL



OMR-130 (膣内フローラ DNA・RNA用)

膣内からのマイクロバイームDNA・RNAを採取し、室温で4週間保存が可能です。専用のスワブを使用して、膣から検体を採取します。

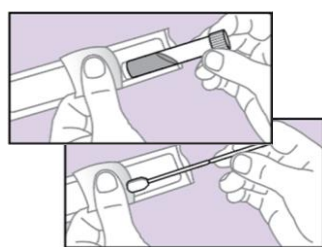
こんな人にお勧め

- 採取後の検体の安定性を求める方
- 検体を広範囲で集めたい方
- だれでも簡単に採取できる方法を探している方
- メタゲノム研究のために検体を集めたい方

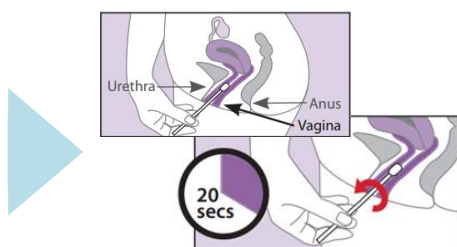
特長

- 膣内からマイクロバイームDNA、RNAを採取。
- 室温で保存可能。
- 微生物の増殖を防ぐスナップショット効果により、菌叢解析のための検体採取キットとして利用可能。
- 様々な解析に対応。(RT-qPCR、マイクロアレイ等)

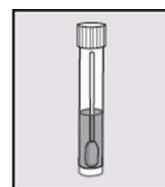
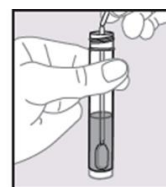
検体採取方法



スワブと採取用チューブを袋から取り出します。



ゆっくりと膣口を開き、スワブを3～5cm挿入します。スワブ先端部を20秒間、円を描きながら膣壁から検体を採取します。



採取用チューブにスワブを入れ、スワブの持ち手部分を切り離します。

コードNo.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格(円)
633-44453	OMR-130	OMNIgene®・VAGINAL (膣内, DNA・RNA用)	25回用	57,500
637-44451			200回用	400,000

OMNigene[®] • SKIN



OMR-140 (皮膚マイクロバイーム DNA用)

皮膚上のマイクロバイームDNAを採取し、室温で4週間保存が可能です。専用のスワブを使用して、皮膚から検体を採取します。

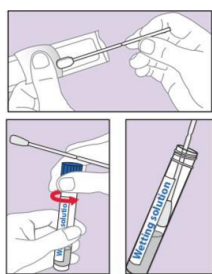
こんな人にお薦め

- 採取後の検体の安定性を求める方
- 検体を広範囲で集めたい方
- だれでも簡単に採取できる方法を探している方
- メタゲノム研究のために検体を集めたい方

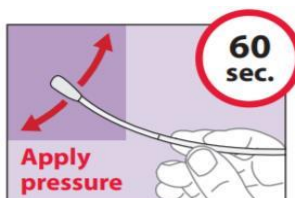
特長

- ドライ/ウェット/皮脂、全ての皮膚タイプから非侵襲で高品質のマイクロバイームDNAを採取することが可能。
- 室温で保存可能、凍結不要で検体の取り扱いを簡便化。
- 採取後の微生物の増殖や核酸分解の影響を最小限に抑制。

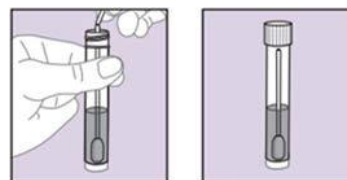
検体採取方法



付属のスワブをパッケージから取り出します。Wetting solution（青色キャップのついたチューブです）のキャップを外し、スワブの先端を中の液に浸します。



採取したい部分の皮膚にごすり付けて、検体を採取します。



保存溶液の入ったチューブにスワブを挿入し、スワブの柄を折り曲げてスワブ下部を切り離します。スワブの先端が保存溶液に浸るように入れてください。

コードNo.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格(円)
633-44453	OMR-140	OMNigene [®] • SKIN (皮膚マイクロバイーム DNA用)	25回用	57,500
637-44451			200回用	400,000

OMNigene®・GUT



OMR-200 (糞便, 腸内フローラDNA用)

糞便中のマイクロバイームDNAを採取し、室温で安定的に約60日間保存することが出来ます。
そのため遠方からの検体採取が容易になり、広範囲から集めることが可能です。

こんな人にお勧め

- 採取後の検体の安定性を求める方
- 検体を広範囲で集めたい方
- だれでも簡単に採取できる方法を探している方
- メタゲノム研究のために検体を集めたい方

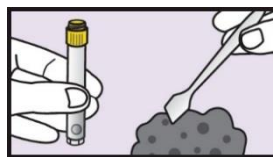
特長

- 糞便中のマイクロバイームDNAの採取が可能（糞便収量 510 ± 101 mg、DNA収量 1.2 ± 1.49 μg いずれも中央値）。
- 検体採取時の細菌叢DNAを室温で安定保存。
- 様々な解析に対応（16SrRNA解析、ショットガンメタゲノミクス等）。

検体採取方法



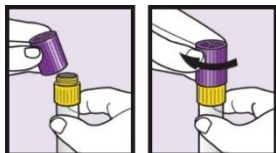
キャップ(紫色)を取り外します。



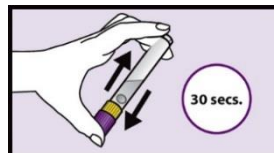
付属スティックを使用して、
少量の糞便サンプルを採取します。



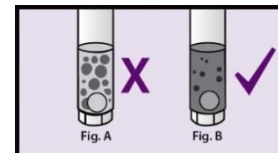
チューブ上部(黄色)から
サンプルを入れ、あふれた
場合は取り除きます。



キャップ(紫色)を回して閉じます。



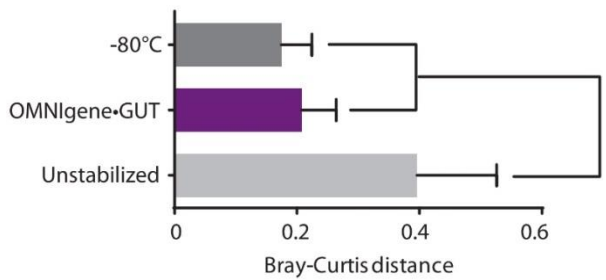
チューブを30秒以上振ります。



チューブ内の安定剤とサンプルが
混ざったことを確認します。

菌叢プロファイルの安定保存

糞便検体の保存方法によっては、微生物の増殖により細菌叢組成に影響を与える可能性があります。



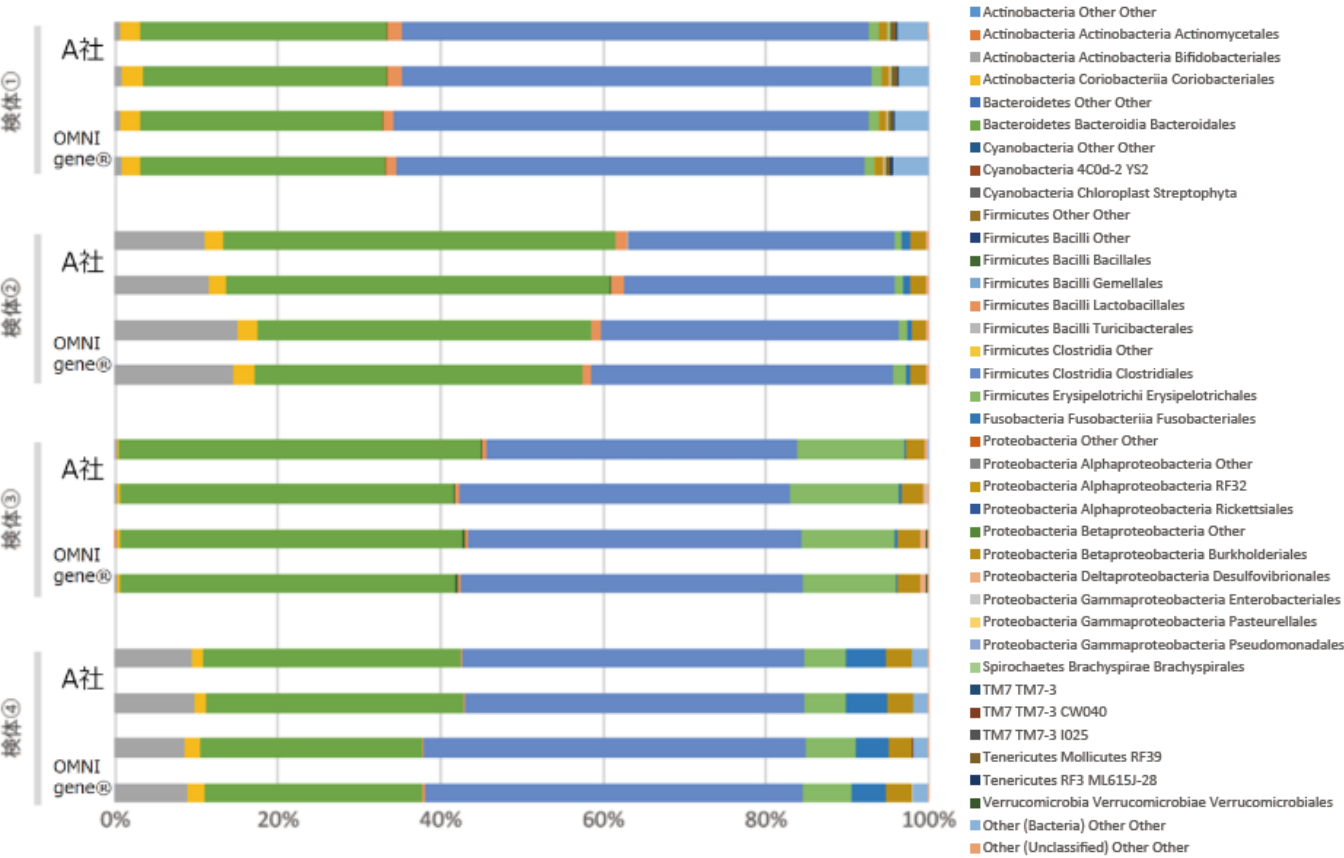
検体採取直後の菌叢組成と様々な方法で一定期間保存した後の菌叢組成の変化を16sRNA解析から導いたBray-Curtis distance値 (どのくらいの違いがあるかを0～1間で数値化)を比較した。

-80°C: -80°Cで14日間凍結保存
OMNIgene® GUT: OMNIgene®で検体を採取し23°Cで60日間保存
Unstabilized: 23°Cでそのまま14日間保存

OMNIgene®•GUTを使用することで凍結保存した検体と近い結果が得られていることが分かる。

16S rRNA菌叢解析 (データ提供元: Repertoire Genesis株式会社)

採便キット(OMNIgene®•GUTおよびA社)で採取・保存したヒト糞便サンプル4検体から、ニッポンジーン ISOSPIN Fecal DNA (製品コード: 315-08621)を用いてDNAを抽出・精製した。抽出したDNAは次世代シーケンサー(MiSeq, illumina社)を用いて、16S rRNA菌叢解析(系統分類解析)を行った。



OMNIgene®•GUTで採取し、ISOSPIN Fecal DNAで抽出したサンプルを使用して次世代シーケンサーによる菌叢解析を行うことができた。またA社採便キットでも同様の結果が得られ、再現性のあるデータを得ることができた。

コードNo.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格(円)
630-44463	OMR-200	OMNIgene®•GUT (糞便, DNA用)	25回用	112,500
634-44461			200回用	820,000

PERFORMAbiome™・GUT



PERFORMAbiome・GUT PB-200

動物の糞便から腸内マイクロバイームDNAを採取し、室温で60日間保存が可能です。
家畜（ウシ、ヒツジ、ヤギ）に加え、コンパニオアニマル（イヌ、ネコ）に対しても利用できます。

特長

- 微生物の増殖とDNAの分解によって生じるバイアスを最小限に抑える。
- 常温輸送に対応しているため、輸送にかかるコスト削減が可能。
- 幅広い温度環境（-20℃～50℃）でDNAを保存。
- 採取した時点の菌叢を維持できるため、メタゲノムやフローラ解析用の検体採取に適している。

検体採取方法



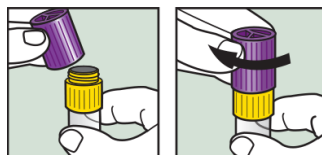
キャップ(紫色)を取り外します。



付属スティックを使用して、少量の糞便サンプルを採取します。



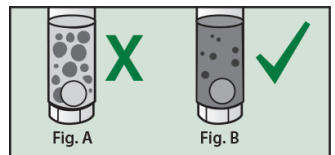
チューブ上部(黄色)からサンプルを入れ、あふれた場合は取り除きます。



キャップ(紫色)を回して閉じます。



チューブを30秒以上振ります。



チューブ内の保存溶液とサンプルが混ざったことを確認します。

コードNo.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格(円)
636-46981	PB-200	PERFORMAbiome™・GUT	25回用	100,000

OMNImet®・GUT



OMNImet®・GUT ME-200

糞便から腸内代謝産物を採取し、室温で7日間保存が可能です。

糞便中に存在する代謝物を解析することで、腸内細菌による酵素反応の特徴をつかむことができます。

特長

- キット中の保存液により、室温(15～25℃)で7日間保存が可能。
- 包括的なメタボローム解析や短鎖脂肪酸（SCFA）に対応。
- 採取、保存までが1つになったオールインワンキット。
- ラボでのサンプル管理のためのチューブにバーコード搭載。

検体採取方法



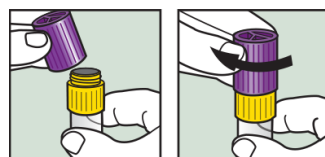
キャップ(紫色)を取り外します。



付属スティックを使用して、少量の糞便サンプルを採取します。



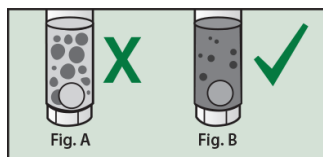
チューブ上部(黄色)からサンプルを入れ、あふれた場合は取り除きます。



キャップ(紫色)を回して閉じます。



チューブを30秒以上振ります。



チューブ内の保存溶液とサンプルが混ざったことを確認します。

コードNo.	メーカーコード	製品名	容量	希望納入価格(円)
630-54711	ME-200	OMNImet®・GUT	25回用	137,500

核酸抽出用試料保存液

Gene Keeper RNA & DNA stabilization solution

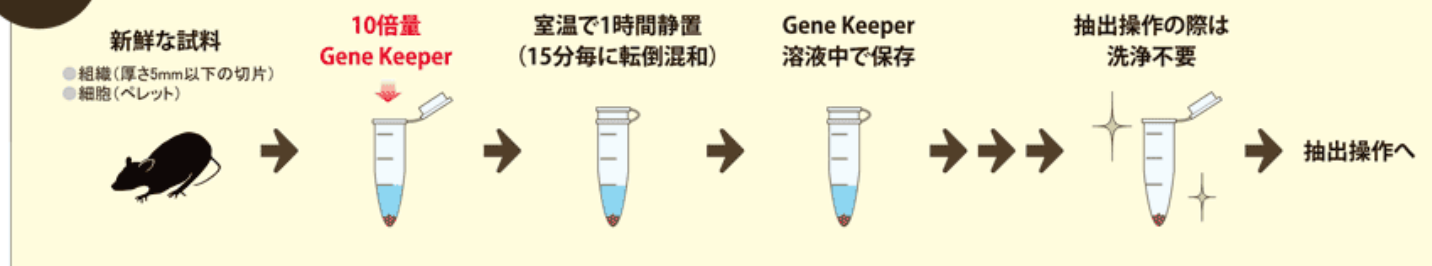
■ 製品概要

Gene Keeper RNA & DNA stabilization solutionは、核酸抽出用試料の保存液です。
本試薬は、採取した組織または細胞などの試料に素早く浸透し、細胞内のRNAおよびDNAを安定化するため、核酸の単離操作を行うまでの期間、安定に試料を保存することができます。

特長

- 素早く試料に浸透し、組織・細胞内のRNAおよびDNAを安定化
- 試料は、37℃で2日間、25℃で2週間、4℃で1か月間、-20℃で1年間保存可能
- 本試薬は-20℃で凍結しにくく結晶を生じにくい
- 保存試料は、洗浄不要で核酸抽出に使用可能
- 液体窒素やドライアイスがない環境で安定に試料を輸送、計量したい場合に最適
- 劇物を含まない

操作



実験例 1：保存液で室温保存したヒト口腔細胞からのRNA 精製

口腔粘膜の表面を薬さじで軽くこすりPBSで懸濁した後、2本のチューブに分注した。

【操作】

- ① PBS 懸濁液は遠心分離をして上清を除去。
- ② ①のペレットにGene Keeper と他社保存液をそれぞれ加えて混合。
- ③ 室温(25℃) で10 日間保存。
- ④ 保存試料をRNA 抽出キット「ISOSPIN Cell & Tissue RNA」(DNase 処理無し) で精製。
- ⑤ ④のRNA 溶液はアガロースゲル電気泳動に供した(図1)。

【結果】

Gene Keeper 溶液中の保存試料から精製したRNA は、明瞭な18S rRNA 及び28S rRNA のバンドが確認できた。また、ゲル上部にゲノムDNA のバンドも確認できた。

M 他社 M 本品

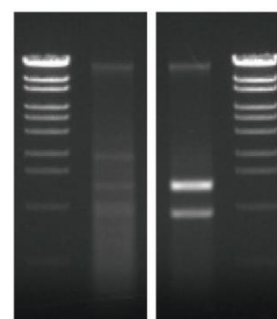


図 1. ヒト口腔細胞からのRNA 精製 (室温10 日間)

コードNo.	製品名	容量	希望納入価格(円)
319-08901	Gene Keeper RNA & DNA stabilization solution	100mL	13,400

RNA	対象試料	品名
total RNA	動物組織/動物培養細胞	● ISOSPIN Cell & Tissue RNA
	植物組織	● ISOSPIN Plant RNA ● ISOGEN with Spin Column
	動物組織/培養細胞/細菌	● ISOGEN ● ISOGEN II ● ISOGEN with Spin Column
	全血/血清	● ISOGEN-LS
small RNA	動物組織/培養細胞/細菌	● ISOGEN II
	血液/尿/唾液	● ISOSPIN Liquid Sample miRNA
ウイルスRNA	体液（鼻咽頭ぬぐい液、唾液等）	● ISOSPIN Viral RNA
土壌微生物RNA	土壌	● ISOIL for RNA
dsRNA	植物/真菌	● ISOVIRUS
DNA	対象試料	品名
genomic DNA	動物組織/魚介類/昆虫	● ISOSPIN Tissue DNA
	全血/血清/血漿	● ISOSPIN Blood & Plasma DNA
	植物（葉）	● ISOSPIN Plant DNA
	糞便	● ISOSPIN Fecal DNA
	動物組織/植物組織/細胞/血液	● Template Prepper for DNA
	土壌	● ISOSPIN Soil DNA
Plasmid DNA	大腸菌	● ISOSPIN Plasmid
その他	対象試料	品名
核酸精製	PCR産物	● ISOSPIN PCR Product
	アガロースゲル	● ISOSPIN Agarose Gel
共沈剤	核酸	● Ethachinmate
抽出用試料保存液	組織/細胞等	● Gene Keeper RNA & DNA stabilization solution

糞便からのDNA抽出・精製キット

ISOSPIN Fecal DNA



特長

- フェノールやクロロホルムなどの毒性有機溶媒を使用しない
- 自社開発のスピncラムにより、高い操作性を実現
- 操作時間約30分間～1時間で抽出・精製が可能
- ビーズビーティングで強固な細胞壁を有する微生物からもDNA抽出が可能
- RNase A の添加により、RNAの混入が少ないDNA溶液が得られる
- 糞便から純度の高いDNAが高収量で得られる

260/230比が高く、吸光度測定結果に基づいて算出されるDNA濃度の信頼性も高いです。

製品の詳細はコチラ

<https://labchem-wako.fujifilm.com/jp/product/detail/W01N0231-0862.html>



詳細は株式会社ニッポンジーンウェブページよりご参照下さい!!

ニッポンジーン 核酸抽出

検索

製造元



輸入販売元



販売元

富士フイルム 和光純薬株式会社

本 社 〒540-8605 大阪市中央区道修町三丁目1番2号 TEL 06-6203-3741 (代表)
東京本店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町二丁目4番1号 TEL 03-3270-8571 (代表)

- 九州営業所 ●中国営業所

●東海営業所 ●横浜営業所

●筑波営業所 ●東北営業所

●北海道営業所
-  フリーダイヤル 0120-052-099
試薬URL: <https://labchem-wako.fujifilm.com>

■FUJIFILM Wako Chemicals U.S.A. Corporation
1600 Bellwood Road, Richmond, VA 23237, USA
TEL: +1-804-714-1920 FAX: +1-804-271-7791

■FUJIFILM Wako Chemicals Europe GmbH
Fuggerstr 12, 41468 Neuss, Germany
TEL: +49-2131-311-0 FAX: +49-2131-311-100